

亜鉛めっき鋼面

公共仕様No.
DNT-改修・8-2-05

7章8節：耐候性塗料塗り(DP) VトップH上塗

使用材料一覧表

規格 一般名称	商品名	ホルムアルデヒド 放散等級	希釈剤
1 JASS 18 M-109 変性エポキシ樹脂プライマー	エポニックス#90下塗-R	F☆☆☆☆	エポニックスシンナーB
2 JIS K 5659 鋼構造物用耐候性塗料 中塗り塗料	VトップH中塗	—	VトップH中塗用シンナー
3 JIS K 5659 鋼構造物用耐候性塗料 上塗り塗料3級	VトップH上塗	—	VトップH上塗用シンナー

塗装仕様

表7.2.3 亜鉛めっき鋼面の下地調整【RC種】

工程	塗料その他	面の処理
1 汚れ、付着物除去	—	素地を傷つけないようにワイヤブラシ等により、除去する。
2 研磨紙ざり	研磨紙P240～320	全面を平らに研磨する。

表7.8.2 亜鉛めっき鋼面耐候性塗料塗り【C種】

工程	商品名	色相	混合比率 (重量比)	希釈率(%) (重量比)	塗装方法	塗付け量 (kg/m ² /回)	塗装間隔 (20℃)
1 下塗り	エポニックス#90 下塗-R	グレー ホワイト	主剤85: 硬化剤15	5～10	刷毛 ローラー	0.14	24時間以上 7日以内
				5～10	スプレー		
2 研磨紙ざり	研磨紙P120～220						清掃後
3 中塗り	VトップH中塗	各色	主剤85: 硬化剤15	5～10	刷毛	0.14	24時間以上 7日以内
				5～15	スプレー		
4 上塗り	VトップH上塗	各色	主剤85: 硬化剤15	10～15	刷毛	0.10	—
				10～20	スプレー		

(注) 1.新規に塗装を行う場合は、A種とする。なお、工程4まで、製作工場で行う場合は、工程2は省略する。
2.新規鋼製建具等の下塗りの工法は、7.3.3(e)による。
3.種別がA種及びB種の場合は、下地調整の工程4「エッチングプライマー塗り」を省略する。
4.JASS 18 M-109は、日本建築学会材料規格である。

7.2.4 亜鉛めっき鋼面の下地調整

亜鉛めっき鋼面の下地調整は、表7.2.3により、種別は特記による。特記がなければ、RB種とする。

7.8.3 亜鉛めっき鋼面耐候性塗料塗り

亜鉛めっき鋼面耐候性塗料塗りは、表7.8.2により、種別は特記による。

注意事項

* 上記塗付け量は国土交通省 公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)平成25年版に掲載されている数値です。
そのため実際の塗付け量は被塗物の形状や、塗装方法、環境によって増減することがあります。

* 商品の詳細、塗装上の注意事項につきましては、カタログ、単品説明書などを参照ください。